

臨床でSCID を使いこなそう 気分障害編

精神科診断用構造化面接入門

2015年度 春

こんな経験はありませんか？

- (1) 癌看護で患者が抑うつ的になった
- (2) 救急医療・看護で自殺未遂の患者のアセスメント
- (3) 慢性疾患(糖尿病・慢性閉塞性肺疾患など)の患者で抑うつ的に
なったので治療コンプライアンスが悪くなった
- (4) 周産期看護で妊婦・褥婦が抑うつ的になった



少人数の実習形式です

**抑うつ状態のアセスメントから良質
の医療・看護方針を立てよう！**

会場:北村メンタルヘルス研究所 東京都港区赤坂 8-5-13
ホームマットバロネス 101 (地下鉄銀座線・半蔵門線・大江戸
線 青山一丁目駅 B4出口から徒歩8分)

日程:2015年3月21日(土曜日・祭日) 9:30-16:30

参加費:20,000円(1回分)(当日教材費込み)

ただし3月21日と22日の通し参加:35,000円

講師:北村 俊則 (北村メンタルヘルス研究所 所長 熊本大学大学院元
教授 ワシントン大学《セント・ルイス》客員教授)

募集定員:各回 8名

登録:メールでの仮登録の後、参加費の事前入金を確認しての正式
のご登録になります。

キャンセルポリシー:10日前までのキャンセルは無料 以降前日までの
キャンセルは参加費の50%をキャンセル料として申し受けます

医療現場で高頻度に見られるうつ病を精神科専門医以外のスタッフが正確に発見するために、精神科診断用構造化面接であるSCIDのモジュールA(気分障害のセクション)を使いこなせるための研修会です。事前にSCIDを通読し、できれば現場で数回、使用してから出席していただきたいと思います。またそうでなくとも、SCIDを「使ってみたい」と思えるようなコースにします。

主催:北村メンタルヘルス研究所

107-0052 東京都港区赤坂 8-5-13-101 電話 03-6804-5662

E-mail info@institute-of-mental-health.jp

URL <http://www.institute-of-mental-health.jp>

参考教材: First, M., Spitzer, R. L., Gibbon, M. and Williams, J. B. W.: Structured Clinical Interview for DSM-IV Axis I Disorders. 高橋 三郎(監修)北村俊則, 岡野禎治(訳)精神科診断面接マニュアル. 日本評論社